

平成29年度 紋別養護学校 学校経営方針

学校教育目標

- ゆ め 目標をもち、「自分でやってみたい」という主体性を育み、「自分で頑張ろう」と努力する態度を育成し、学習に取り組むことができるよう指導する。
- ともだち 友達や教師を含む様々な人とのかかわりをとおして協調性を育み、互いに補い合うなど、子どもの得意なことを活かして活動できるよう指導する。
- ありがとう 多くの人々が支えてくれることを理解し、自分なりの表現で感謝の気持ちを所作や行動、言葉などで伝えることができるよう指導する。
- え が お 学習を積み重ねながら、「やった」「できた」という成就感を育み、笑顔で学習に取り組むことができるよう指導する。

学校経営の基本方針

- 児童生徒にとって 夢や希望をもって友達と共に学び、感謝の気持ちをもって笑顔で生活できる学校
- 保護者にとって 安心して子どもを任せ、協力し、信頼できる学校
- 地域にとって 相互に理解を深め、地域が必要とする学校
- 教職員にとって 自信をもって専念し、相互に指導力を高め、協働体制により働きがいのある学校

重点教育目標

目的と根拠を明確にし、「見やすさ・聞きやすさ・わかりやすさ」を追究することにより、学校力をより一層向上させる。

指導の重点

- (1) 目的と根拠を明確にし、ねらいに迫る教育活動の展開
(何のために)
- (2) 見やすさ・聞きやすさ・わかりやすさを重視し、指導目標に向けて児童生徒の自発性を引き出す授業の改善充実
(どうやって)
- (3) 児童生徒一人一人の課題に応じた指導や環境の工夫
(何をめざして)

経営の重点

- (1) 目的と根拠を明確にし、効果的・効率的な校務の推進
(何のために)
- (2) 情報・方針の共有と協働体制の強化
(だれと、何をめざして、どうやって)
- (3) 教育公務員としての自覚と社会規範の意識化による服務規律の遵守